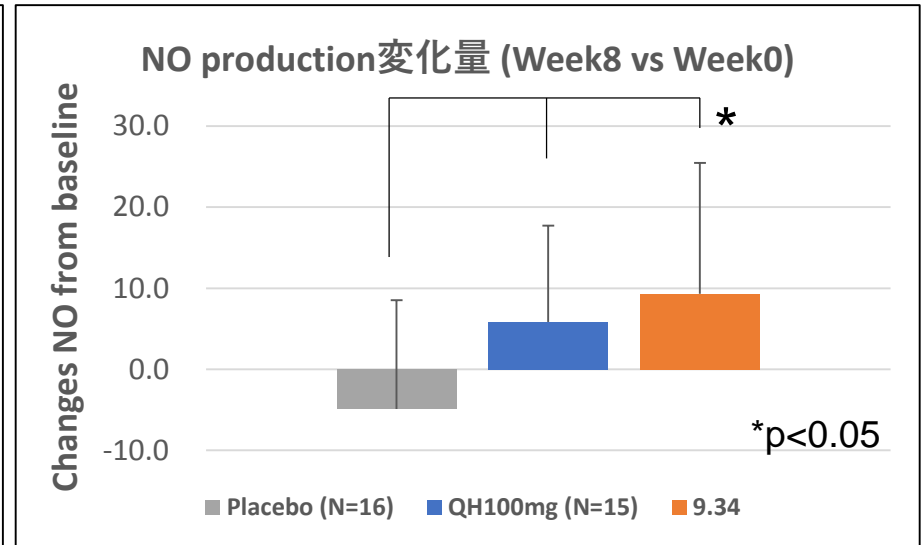
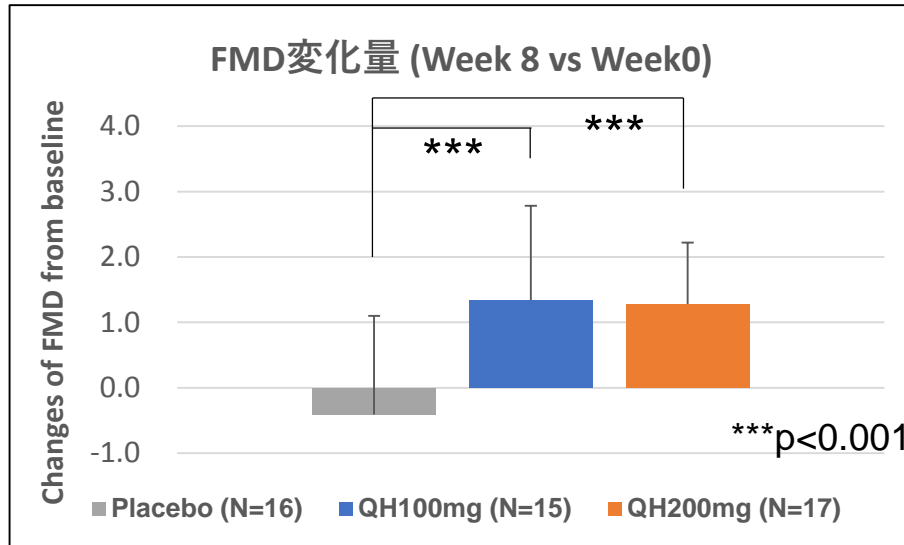


健常者での血管内皮機能の改善

被検者：年齢35-65歳で、LDLコレステロール値が130-200mg/dLの健常人51名
 試験デザイン：無作為化二重盲検対照比較試験

- QHを1日100mg、または200mgで8週間投与
- 血管内皮機能をFMD法により開始時(T0)、4週後(T1)、8週後(T2)に測定



100mg、200mgともに同程度の血管内皮機能改善が認められたが、200mg群の方がバラつきが小さく、また、血管内皮機能に重要なNOについても、100mgの約2倍の産生量が認められたことから現在実施中の本試験では200mgを選択した。